

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 消化器内科 岡本 武士

【研究責任者】

聖路加国際病院 消化器内科 岡本 武士

聖路加国際病院で潰瘍性大腸炎と診断された無症状の方を 対象とした予後に関する研究

1.研究の対象

- ・ 予防医療センターで便潜血陽性となり、当院で 2004 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までに大腸内視鏡検査を受け、関連する症状が生じたことがないにも関わらず潰瘍性大腸炎と診断された患者さんを対象とします。

2.研究の目的・方法

無症状の潰瘍性大腸炎の患者さんに生じる全身状態や血液検査結果への影響や投薬の効果を明らかにすることで、無症状の潰瘍性大腸炎に対する治療に役立つことが予想されます。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

また、今回得られた研究データは、新たに別の研究において再度利用する可能性（二次利用の可能性）があります。こうした二次利用をする際は、改めて当院の研究倫理審査委員会へ申請し、承認された場合のみ実施させていただきます。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021 年 3 月 31 日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号, 性別, 合併症, 既往歴, 内服歴, 内視鏡所見等